

「なぜ」
はたして
はたして。

「
へそで
はたらく
はかせも。」

● はたらきたい「まち」ではたらく

● はたらきたい「しごと」がある

● どのようにはたらき、

どのように暮らしたいか

○ はじめに

八ヶ岳
はたらく
はたせむ。

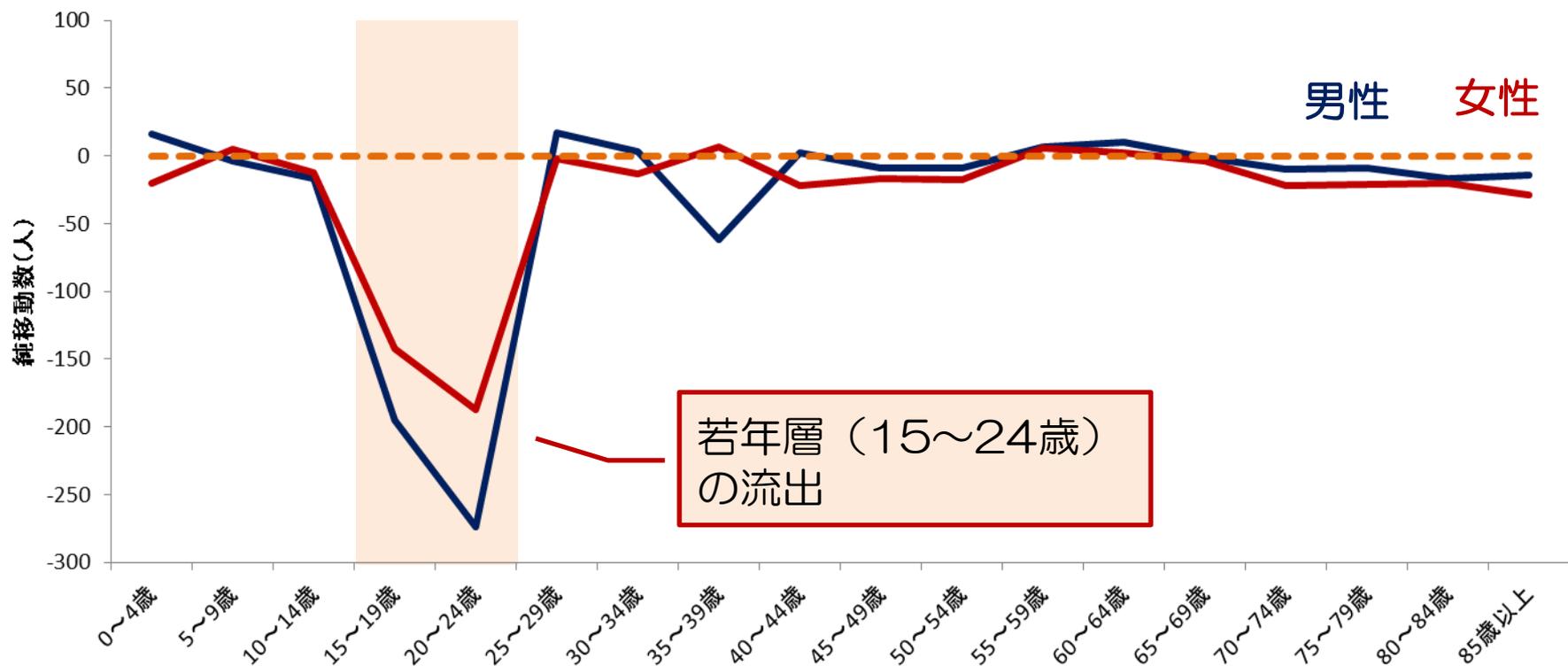
- 1 西脇市の「しごと」における現状分析
- 2 提案概要
- 3 提案①「にしわき人事部発足します。」
- 4 提案②「まちの「小さなしごと」あつめます。」
- 5 事業の課題
- 6 その他

八ヶ岳
はたらく
はかせも。

1 西脇市の現状分析

1-1 西脇市の年齢別の転出入の状況

- 大学入学・大学卒業後の就職を機に、若年層が大量に流出（特に男性多）
- 30歳代の男性の流出（子どもの就学や自宅購入が契機と推定）
- 60歳代でわずかながら転入超過（退職後のUターン等と推定）

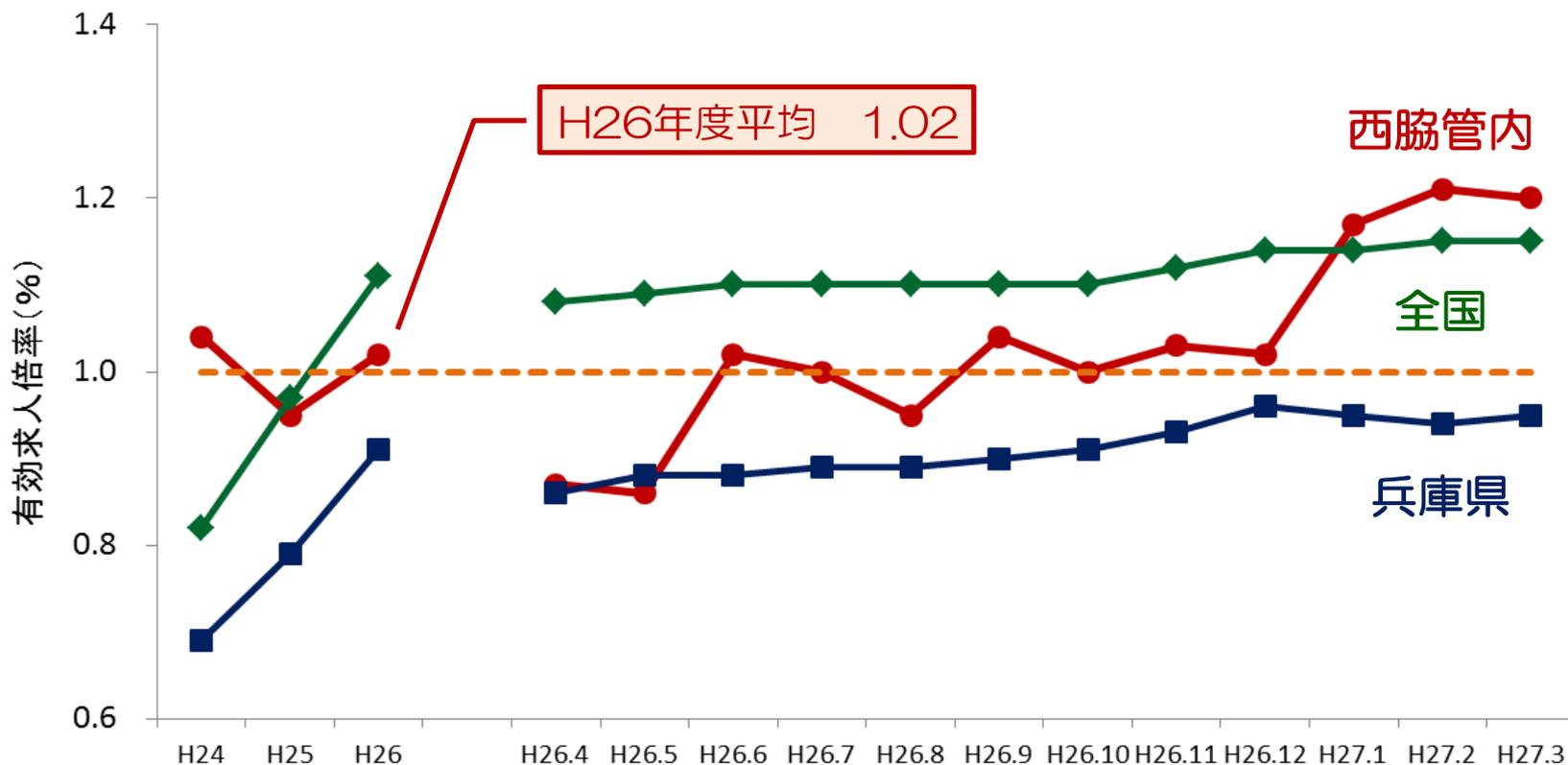


ハローワーク
西脇
市

1 西脇市の現状分析

1-2 有効求人倍率の推移

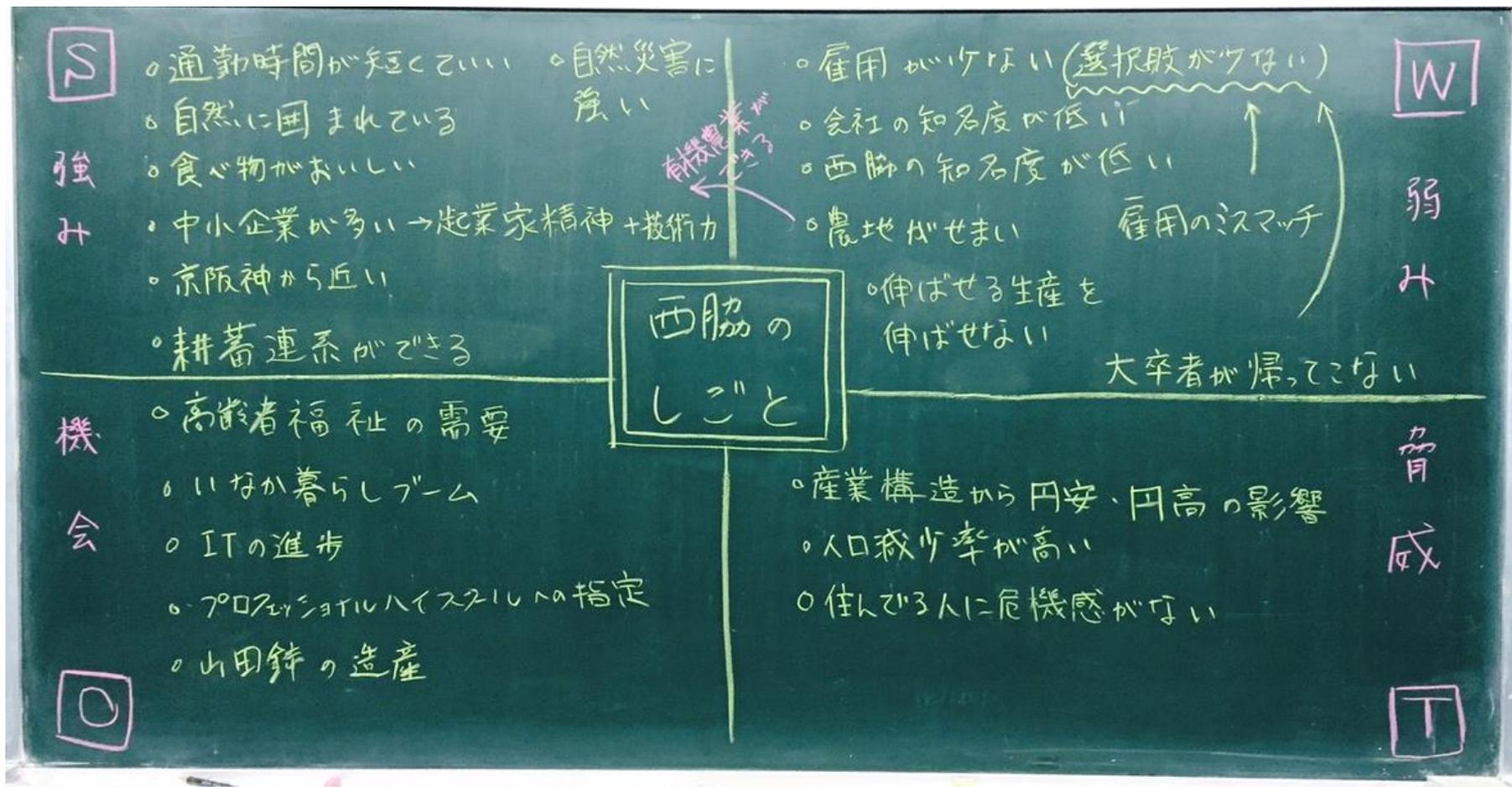
○西脇管内（西脇、小野、加西、加東、多可）は、概ね兵庫県平均より良好



1 西脇市の現状分析

ハズレ
はたらく
はかせも

1-3 SWOT分析



1 西脇市の現状分析

ハズレ
はたらく
はかせも。

1-4 現状分析の結果

1. 人口が減少する
2. 大学進学、就職を機に若年層が西脇から流出
3. 就職先としての選択肢に選ばれていない
4. 有効求人倍率は1.0を超えている
5. 求人と求職のミスマッチ
6. 就職先でのミスマッチ → 離職
7. コミュニティーの潜在的な力に期待できる
8. 中小企業が多く、企業家精神が根付いている

2 提案概要

ハズレ
はたらく
しあわせも。

提案1 にしわき人事部はじめます。

インターンシップ × にしわき仕事図鑑

⇒「まちの仕事を知る、広める」と「実際に働いてみる」を連携させる。

⇒「にしわきに帰りたいけど仕事がない」を減らす。

⇒まちに必要とされる仕事を自ら作り出すひとを育てる。

提案2 まちの「小さなしごと」あつめます。

コミュニティービジネス 小さな仕事を見える化

⇒小さな経済の積み上げ効果を実現し、しあわせな人を増やす。

⇒はたらくということは「傍を楽にすること」。

⇒小さな収入でも、自由に使えるお金がひとをしあわせにする。

⇒まちの小さな困ったが解決され、楽になる人が増える。

3 提案1 にしわき人事部はじめます。

ハズレ
はたらく
はかせも。

3-1 事業全体のイメージ

西脇市在住・出身の大学生・高校生と市内企業が
つながる機会を提供します

市内企業

- 学生との出会い
- 採用手法の増加
- 離職率が下がる



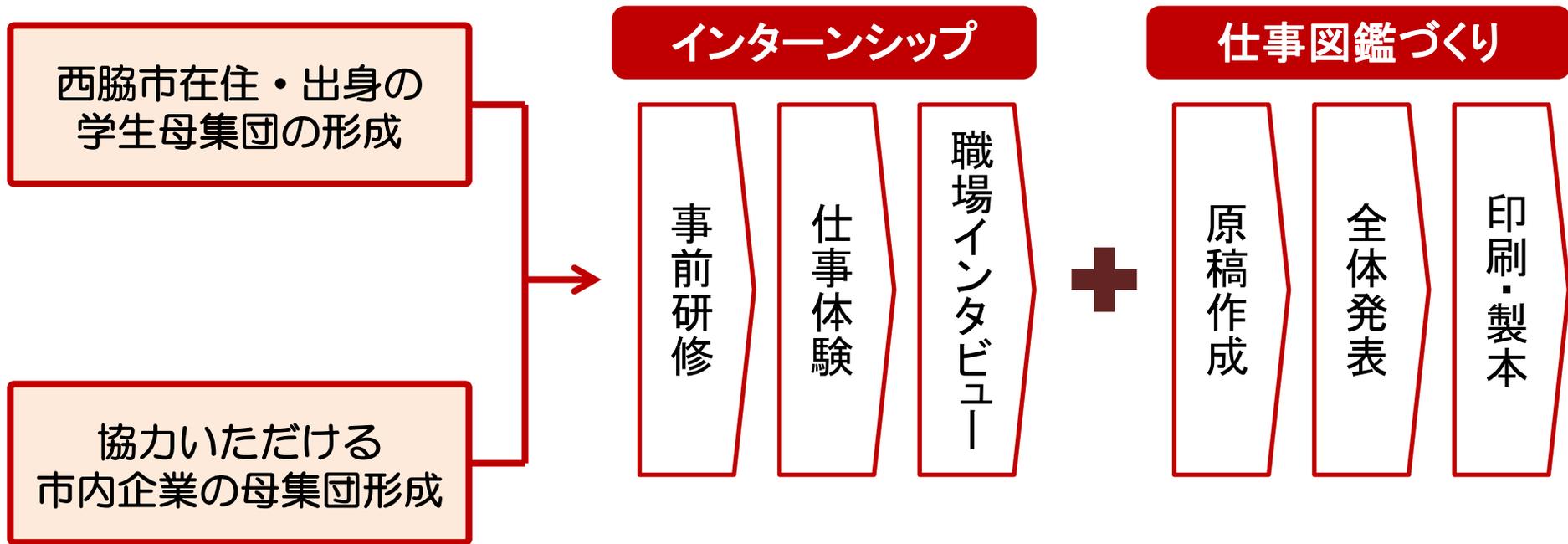
- 地元企業を知る
- 大手企業志向から
優良企業志向へ
- インターンシップを経験
- ミスマッチの解消

大学生
高校生

3 提案1 にしわき人事部はじめます。

ハズレ
はたらく
はかせも。

3-2 具体的な事業の実施



4 提案2 まちの「小さなしごと」あつめます。

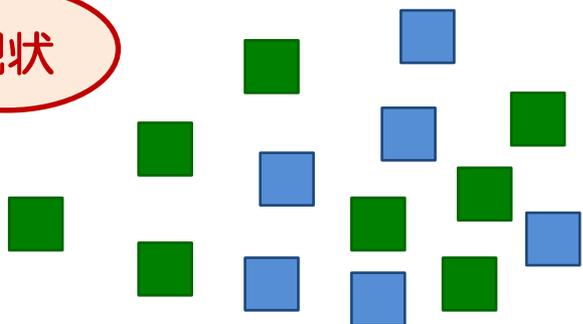
「好き」「得意」「困った」を
集めて小さな仕事に変えていきます

4-1 事業全体のイメージ

まちの中にある「好き!」「得意!」「困った!」を集めて小さな仕事に変えていきます

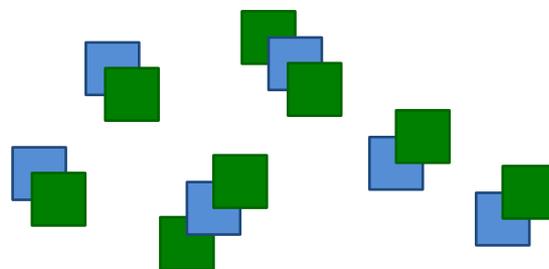
- まちの中で個人のスキルやニーズがバラバラになっている状態

現状



- まちの中で個人のスキルやニーズがシェアされている状態
- 小さな仕事が地域の中で積みあがる小さな経済積み上げ効果
- 好き、得意などのテーマで地域の中にゆるやかな「つながり」が生まれる

将来



4 提案2 まちの「小さなしごと」あつめます。

「小さなしごと」
「あつめます」
「まち」

4-2 具体的な事業の実施

1

- 茜が丘複合施設Miraieの「男女共同参画センター」、
「コミュニティーセンター」
機能を活用
- 起業相談、支援
- コミセン自主講座、
サークルづくり

Miraie (オフライン)と
仕事マッチングシステム

(オンライン)

とを相互に連携させた
地域・施設特化の
スキル・ニーズシェア
の仕組みを構築

2

- 民間の「生活密着型仕事
マッチングサービス」の
機能を活用
(インターネット活用)
- インターネットによる
スキルやニーズの
マッチング、シェア

4 提案2 まちの「小さなしごと」あつめます。

ハコで
おはら
はかせ

4-2 具体的な事業の実施

Miraie（オフライン）と仕事マッチングシステム（オンライン）とを相互に連携させた地域・施設特化のスキル・ニーズシェアの仕組みを構築

1 専用サイトの構築

スキルやニーズを共有するためのインターネットサービス（専用サイト）の構築（コミュニティセンター自主講座の講師紹介なども集約する）

2 イベント・企画実施

男女共同参画センターの各種支援事業（社会保険労務士等の起業相談）と並行して、「民間の生活密着型仕事マッチングシステム」のサービスを地域内で活用するための企画を実施（自主講座の講師募集や先輩講師の体験談など・・・）

3 対面での登録・受付

仕事マッチングシステム利用者の信頼性を向上させるために、Miraieでの利用者登録受付等を実施⇨認定サポーター

5 事業の課題

ハズレ
はたらく
はかせも。

■ 提案1 にしわき人事部はじめます。

- 教育委員会との連携
- 学生及び企業の母集団形成の方法
- 個人情報取り扱い
- 継続性

■ 提案2 まちの「小さなしごと」あつめます。

- 地域特性に応じたインターネットサービス（民間の生活密着型仕事マッチングサービス）の利用のあり方の検討
- 事業スケジュール、費用等の検討
（先行事例：世田谷ものづくり学校、エニタイムズタウン版等の研究）
- 継続性

6 その他

ハズレ
はたらく
はかせも。

研修希望先

- 海士町（島根県）←新たな働き方を志向する島

今後の課題

- 市内にきているおもしろい人の発掘
- ニーズの洗い出し

参考図書

- まちの幸福論ーコミュニティデザインから考えるー
- みずほ総合研究所 国民意識から見た「地方創生」の方向性
- 『ハードワーク！グッドライフ！
ー新しい働き方に挑戦するための6つの対話ー』
- シェアをデザインする
ー変わるコミュニティービジネス、クリエイションの現場ー
- ココロココ
- コロカル
- 姫路経営者協会/徳島大学地域創生センター/ETIC/日本の人事部